





2016
情熱疾走 中国総体

教育通信

こころのわ

KO KO RO NO WA

●学校・家庭・地域社会の「心」を結ぶ●

VOL. 25



「おかやま教育の日」11月1日

家庭向け教育情報誌 Vol.25 平成27年10月 編集・発行／岡山県教育庁教育政策課 〒700-8570 岡山市北区内山下2丁目4番6号 ☎(086)226-7569
この「こころのわ」は、子どもたちをすこやかに育てていくうえで必要な情報を県内の保護者の皆さんに提供します。



力をあわせて。

「凡事徹底」。その学校の現状を打開するために、校長先生が打ち出されたのは「当たり前のことを懸命にする」という意味を表す、この四文字の言葉でした。

しかし、“あいさつをする”“くつをそろえる”といった「凡事」を、子どもたち全員に徹底するのは、至難の業でした。それを可能にしたもの。それは、先生方の「子どもたちの成長に寄り添いたい」「この学校をよりよくしたい」という思いにありました。

特別にすごい先生がいたわけではありません。校長のリーダーシップだけでもうまくはいかなかったでしょう。ただ、そこには、校門での朝のあいさつ運動や下足箱指導などに、可能な限り全員で取り組む先生方の姿がありました。

力をあわせる。

このことの尊さを、校長先生は、身をもって感じられたそうです。

人は力をあわせたとき、想像以上の力を発揮します。今、岡山県の教育は、飛躍に向けた助走期間の中にあります。だからこそ、家庭で、地域で、そして県全体で、「子どもたちのために」の思いをあわせていきましょう。できることから一つずつ始めることが、大きな飛躍を生むと信じています。



たけい ちくら
岡山県教育委員会教育長 竹井 千庫